

行政視察報告書

平成29年11月15日

会 派 名 公明党市議団

会派代表者 古田 みちよ

(参加者：古田みちよ

)

行政視察の結果について、次のとおり報告します。

①

年 月 日	平成29年11月13日(月)
視察時間	午後2時～午後4時
視 察 先	一宮市立貴船小学校(愛知県一宮市)
視察項目	プログラミング教育について

②

年 月 日	平 成 年 月 日 ()
視察時間	
視 察 先	
視察項目	

③

年 月 日	平 成 年 月 日 ()
視察時間	
視 察 先	
視察項目	

行政視察報告書

①

年 月 日	平成 29 年 11 月 13 日（月）
視察時間	午後 2 時～午後 4 時
視 察 先	一宮市立貴船小学校（愛知県一宮市）
視察項目	プログラミング教育について
■目的 一宮市では、児童生徒に必要な情報を、主体的に収集・処理・発信するなどの情報活用能力を身につけさせるとともに、情報モラルへの意識を高め、高度情報化社会に参画する態度の育成に努めており、現在、指定校で実践している 2020 年から小学校において必修化される「プログラミング教育」について視察する。	
■内容 1. 小中学校の環境整備 ・教育ネットワーク（2004 年～） ・学校現場：校務用パソコンを 1 人 1 台配備、実物投影機・プロジェクターを全普通教室に設置、パソコン教室に 40 台のパソコン設置 ※今後、タブレットも導入予定。（平成 28 年度から研究校に配付） 2. 情報教育の現状 小学校：1～6 年生の間に「総合的な学習」の中で、段階的にパソコンの基本的な操作方法を学習 中学校：3 年生での「技術・家庭科」で、コンピュータやネットワークの仕組み、デジタル作品や計測等のプログラムの制作を学習 3. プログラミング学習 ・小学校 2 校、中学校 1 校を研究校とし、教育課程の作成や実証的な研究を行っている ・NPO 法人 CANVAS との連携で進める 4. プログラミング教育の研究 （1）一宮市単独の研究指定（平成 28、29 年度） ・小学校 2 校、中学校 1 校にタブレットを配置して実施 ・論理的思考力の育成を目標 （2）文部科学省の研究指定（平成 28、29 年度）	

- ・次世代の教育情報化推進事業（情報教育推進校 IE-school）に申請。
 - ・教科横断的な情報活用能力の育成のためのカリキュラムマネジメント
- （３）Pepper 社会貢献プログラムスクールチャレンジ
- ・人型ロボット「Pepper」をソフトバンクグループが３年間無償で貸し出し、小中学校でプログラミング教育を実施
 - ・公募の結果、県内では一宮市のみ採択された

※貴船小学校を現地視察

■所感

貴船小学校で行われているプログラミング教育の授業を見学し、「Pepper」を使って子ども達が思考を凝らし、楽しみながらプログラミング教育を実践しているのが印象的だった。プログラミング教育は、2020年には小学校で必修化されるので、江南市でも必修化に向けた積極的な取り組みを期待したい。